土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　福川河川改修事業に伴う検討業務委託（2工区）

事業または工事名

調査目的及び調査対象　河川 その他

ボーリング名	No.9	調査位置	広島県福山市神島町			北緯	34° 29′ 01.1800″
発注機関	広島県　東部建設事務所	調査期間	2021年06月15日～2021年06月17日			東経	133° 20′ 27.0000″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 7.50m	角度	180° 上 90° ト 0° 0°	方位	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機	東邦　D1-C
総削孔長	14.00m								エンジン	ヤンマー　TF120M	ポンプ	東邦　BG-3CR

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図 (0 10 20 30 40 50 60)	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験 現場透水試験	削孔月日
1	6.15	1.35		盛土（シルト混じり砂）		暗褐			細砂主体。部分的に木片、φ20mm程度の亜角礫含む。																6/15
2	4.30	3.20		盛土（砂混じりシルト）		暗褐			含水低く、粘性中位のシルト主体。上部やや砂分多い。 GL-1.60m、2.40m付近、細粒分卓越する。																
3	3.65	3.85		盛土（シルト混じり砂）		暗褐			中～細砂主体。GL-3.40m、3.80m付近は改良材。																
4	2.80	4.70		盛土（シルト質砂）		暗黄褐			細～微細砂主体。GL-4.20m付近、細粒分卓越する。																
5	2.25	5.25		盛土（砂）		暗黄褐			粗～中砂主体。	6/17 5.26															
	1.95	5.55		盛土（シルト質砂）		暗黄褐			細～中砂主体。																
6	1.55	5.95		砂混りシルト		暗灰			含水低く、粘性大のシルト主体。細砂を混入する。																
7	-0.05	7.55		シルト混り砂		淡黄～淡灰			粗～中砂主体。GL-6.40～6.50m間、暗緑色を呈す改良体。 GL-6.50～6.60mは細粒分卓越する。 GL-6.70m付近、白色の改良材。 GL-7.25～7.45m間、緑色を呈す改良体。																
8	-0.50	8.00		シルト質砂		暗灰～暗緑灰			細砂主体。GL-7.70m以深、暗緑灰～緑灰を呈す。																
	-1.00	8.50		砂混り粘土		黒			含水低く、粘性大の粘土主体。 細砂を混入する。 GL-8.40m付近、腐植木片、葉材を挟む。																
9				礫混り砂		黄褐～淡緑灰			粗～中砂主体。φ2～20mmの亜角～亜円礫混入。 GL-8.70～9.00m間は黒色の粘土が卓越する。 GL-9.25m付近、緑色を呈す改良体。 GL-9.65～10.00m間、淡緑灰色を呈す改良体。 GL-12.00m付近、セメントにより固結している。										10.00	Tr9-1	TP	土粒子含水比沈降粒度湿潤密 UU	k=1.97E-4m/s	10.00	
10																				10.80					10.80
11																				10.95	Tr9-2	TP	土粒子含水比沈降粒度湿潤密 UU	k=2.04E-4m/s	10.95
12	-4.55	12.05																		11.90					11.90
13				風化花崗岩		青灰			指圧にて土砂化する。 GL-12.20、12.30、12.35、13.3m付近、暗緑灰色を呈す改良材である。																6/17
14	-6.50	14.00																							
15																									
16																									
17																									
18																									
19																									